

安全に取り付けるための注意

安全に取り付けるための注意

はじめて

はじめて

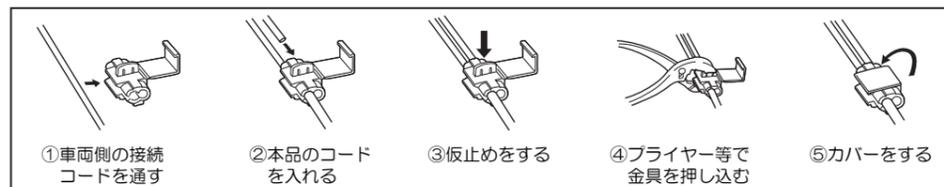
取り付け上の注意

- 危険** ●本品を車に取り付ける際は、必ずエンジンキーを抜き、不用意にエンジンがかからない状態で作業して下さい。重大な事故の原因となります。
- 警告** ●本品の各ユニットのコネクター部にドライバーなどの金属を接触させたり、異物を入れたりしないで下さい。内部でショートし、火災・故障の原因となります。
●本品の各ユニットは、運転の妨げになる場所やエアバッグの動作を妨げる場所に取り付けしないで下さい。事故の原因となります。
●ハーネス類などは、ステアリングシャフトやペダル類の可動部付近に固定しないで下さい。運転操作の妨げになり、事故の原因となります。
●配線したハーネス類は、ビニールテープや結束バンドなどで確実に固定して下さい。また車のカバーや内張りなどで配線類が挟み込まれたりすると、断線やショートし、火災・故障の原因となります。
●取り付け後に、各ユニットや配線類が、しっかり固定されているか確認して下さい。固定が不十分だと脱落し、事故の原因となります。
●ハザードハーネスの赤/白コード(常時電源線)の配線は、車両側のハザード電源線以外の場所に接続しないで下さい。車両のヒューズ切れや事故の原因となります。
- 注意** ●テスターで電圧を確認する場合を除き、バッテリーケーブルのマイナス端子を外して作業を行って下さい。外さずに作業すると配線がショートし、火災・故障の原因となります。外しかたについては、車両搭載装置に悪影響を与える恐れがありますので、お近くのカーディーラーやサービスマニュアルなどで確認して下さい。
●本品の各ユニットは、防水構造ではありません。水がかからない場所に取り付けて下さい。火災・故障の原因となります。
●本品の各ユニットは、エアコンの吹き出し口付近に取り付けしないで下さい。高温になったり結露し、故障の原因となります。
●エレクトロタップで配線する際は、エレクトロタップのカバーを確実にロックして下さい。エレクトロタップの金属部分が、車体の金属部分に接触するとショートし、火災・故障の原因となります。テーピングすることをお奨めします。
●車のカバーやドアの内張りを外す際は、部品を破損しないように慎重に作業して下さい。カバーや内張りが元に戻らなくなる恐れがあります。
●下記の場所へは、絶対にサイレンを取り付けしないで下さい。故障の原因となります。
・エンジン本体・ラジエター・エキゾーストマニホールド(排気系)付近。
・駆動部付近(ファンなど)。
・直接水がかからない場所。(グリルまわりなどは避ける。)
●振動センサーは、しっかりと固定して下さい。固定が不十分だと感度が鈍くなります。
●アース線を固定する場合、塗装されている金属部分や車の振動などで緩んでしまうような場所に接続しないで下さい。動作不良の原因となります。
●ヒューズユニットは、必ず車両側の青色(同じ定格電流)ヒューズと差し替えて下さい。色の違うヒューズと差し替えた場合、ヒューズが切れたり、車両側に悪影響を与える恐れがあります。
●接続していない端子部は、ビニールテープなどで絶縁処理して下さい。ショートし、火災・故障の原因となります。

- 取り付け工具について
ドライバー・プライヤー・ニッパ・スパナ・アナログテスター(検電ランプは使用不可)などの工具は、本品には同梱されていません。別途用意して下さい。

- 注意** ●必ずテスターを使用して下さい。検電ランプを使用すると、車両の回路破損などの故障の原因となります。

●付属のエレクトロタップ(赤色)の接続方法



取り付け可能な車種

- 国産車** ●本品は、国産車専用です。並行輸入車・外国車へは、取り付け出来ません。
- 12V** ●本品は、12V車専用です。24V車へは、取り付け出来ません。
- ドアロック** ●全てのドア、テールゲートまたはハッチにカーテシスイッチがあること。(※ボンネットおよびトランクは除く)
ドアを開けたときに、ボディーアースと導通する(または0V付近まで電圧降下する)配線がない車には取り付け出来ません。
- コンバーチブル車** ●コンバーチブル車(オープンカー)でないこと。
本品は、防水構造ではありませんので、水がかかる恐れのある車には取り付け出来ません。

【ドアロック配線が可能な車種】

店頭「ドアロック適応車種一覧表」の最新版を確認して下さい。
車種によって取り付け出来ない車や別売商品が必要となる車があります。
※上記適応表は、ドアロック配線可否の目安です。盗難警報機の適応ではありません。

【ハザード配線について】

本品のハザード点滅回路で、車両側のハザードを点滅させることが出来ない車があります。新型車については、当社技術サービスまでお問い合わせ下さい。
[2006年9月現在・・・エルブランド(型式:E51)、MPV(型式:LY)]